

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	商工団体振興事業		所管課【2】	商工政策課
			評価者(担当者)	小島栄作・平野由美子
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)商業の振興		
	施策区分	(1)商店街・商業者の支援		
	(市民意識調査結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市補助金等交付規則、玉名市商店街イベント事業助成金交付要綱 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 7 項 1 目 2 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	今日の不安定な社会情勢の中で、厳しい経営状況下にある市内商工業者の経営の安定と、低迷する地元商店街の活力を取り戻すことが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市内商工業者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市内商工業者の経営の安定と、イベント等を通じた市内商店街の活性化を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】										
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】										
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】										
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業【15】 ・玉名商工会議所に補助金を交付し、経営改善普及事業を推進するなど、市内商工業の振興に向け連携する。 ・玉名市商工会に補助金を交付し、経営改善普及事業や地域活性化事業を推進するなど、市内商工業の振興に向け連携する。 ・玉名市商店会連盟に補助金を交付し、事業を推進する。 ・商店街のイベント事業に助成金を交付し、支援する。 ・玉名納涼花火大会に補助金を交付し、事業を支援する。 ⇒ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>①</td><td>商工会議所連携事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>商工会連携事業</td></tr> <tr><td>③</td><td>商店会連盟支援事業</td></tr> <tr><td>④</td><td>商店街イベント支援事業</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>玉名納涼花火大会支援事業</td></tr> </table>	①	商工会議所連携事業	②	商工会連携事業	③	商店会連盟支援事業	④	商店街イベント支援事業	⑤	玉名納涼花火大会支援事業
①	商工会議所連携事業										
②	商工会連携事業										
③	商店会連盟支援事業										
④	商店街イベント支援事業										
⑤	玉名納涼花火大会支援事業										

《事務事業実施に係るコスト》

			H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	100 %			66,000		
		県支出金	33 %	874				
		起債	%					
		受益者負担						
		その他						
		一般財源		31,570	37,721	26,465	21,500	
	【16】 小 計		32,444	37,721	92,465	21,500	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)			0	0	0	0	
	職人 員 の 費	職員人工数		0.48	0.46	0.45	0.45	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】 小 計			2,604	2,650	2,592	2,592		
合 計			35,048	40,371	95,057	24,092		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 商工会議所連携事業	経営改善普及事業に対し補助金を交付する。	相談・指導回数	回	1,572	1,553	1,333	1,200
② 商工会連携事業	経営改善普及事業に対し補助金を交付する。	相談・指導回数	回	1,253	893	811	900
③ 商店会連盟支援事業	事業に対し補助金を交付する。	会議開催回数	回	2	8	5	8
④ 商店街イベント支援事業	イベント事業に対し助成金を交付する。	イベント開催回数	回	3	3	3	3
⑤ 玉名納涼花火大会支援事業	事業に対し補助金を交付する。	開催回数	回	1	1	1	1

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1 商工会議所及び商工会会員数	会員事業所数 (商工会議所1,050+商工会375)	事業所	1,400 1,460	1,400 1,440	1,400 1,425	1,400
2 花火大会来客数	実行委員会発表来客数	人	90,000 90,000	90,000 80,000	90,000 90,000	90,000

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	支援の停止により街の活力や賑わいが喪失するおそれがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。 <input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	8月7日(金)開催:90,000人の来場。商店会を活性化させるために各商店会に地域コミュニティ機能を持たせることを検討する。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。 <input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。 <input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	各商店会の活性化を進めるうえでは、住民と一体となったコミュニティづくりを促進し、商店街を担う人材の強化、育成を推進する必要がある。そのため、地域コミュニティの機能並びに必要性を啓発が必要であり、関係団体である玉名商工会議所や玉名市商工会、玉名市商店街連盟、玉名スタンプ会等の関係団体との連携を密にするとともに、定期的に「玉名市商工振興連絡会議」を開催することで商店街の課題や問題点、地域コミュニティへの取り組み等を明確にする。
昨年からの見直し・改善状況【32】	玉名商工会議所、玉名市商工会との連携を密にし、「玉名市商工振興連絡会議」を実施することで商店会等の問題や課題を提議し今後の政策や取り組みに活かすこととした。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市内商工業者の経営発達相談や経営支援を進めるために、玉名商工会議所、玉名市商工会等への補助は必要である。また、各種イベントへの補助は、地域コミュニティを推進し活性化を図る上で必要である。	評価責任者 上野 伸一
------------------	---	----------------